

清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700



生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

生涯学習課(清洲市民センター)
☎052-409-6471
月曜日は休館です。なお、月曜日が祝日の時は、直後の平日が休館です。

天文開放

とき 11月25日(金)

午後7時～8時30分

ところ にしび創造センター
4階天体ドーム

テーマ ペルセウス座二重星団
理科教諭
講師 川村吉弘氏

※雨天の場合は、中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(清洲市民センター)に午後4時以降に問合せください。
※申込不要。小さなお子さんや家族での参加もできます。
※中学生以下は、保護者の送迎が必要です。



愛知登文会 「国登録有形文化財」特別公開

愛知県内47か所の国登録有形文化財において、普段公開されていない建物の公開や専門家・所有者等による建物解説を行います。

とき 11月3日(祝)・6日(日)・13日(日)・19日(土)

※開催場所等の詳細はホームページ等を参照ください。

<http://www.aichi-tobunkai.org/>



【清須市における特別公開】

国登録有形文化財 柴田家住宅(清須市西枇杷島町辰新田65番地)

建物解説日時 11月19日(土) 午前9時30分・午前11時・午後1時・午後3時
(1回30分、定員15名、事前予約必要)

申込・問合せ先 (株)都市研究所スペース

☎052-242-3262 info@aichi-tobunkai.org

主催 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

後援 県教育委員会、市教育委員会 他

認知症かかりつけ医による「もの忘れ相談」のご案内

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気で、85歳以上の4人に1人にその症状があるといわれています。「近頃、もの忘れがひどくなった」「よく物を無くして困る」と不安に思ってみえる方、一度ご相談にお越しください。認知症かかりつけ医が相談、予防、治療の助言にあたります。

また、「身だしなみに気をつかわなくなった」「料理の味付けがかわった」など「何かおかしい」と気付くのは家族です。早期に専門医に相談することも重要です。不安のある家族の方も、この機会にご相談ください。

とき 11月18日(金) 午後2時～3時30分
(1名につき30分)

ところ 清洲総合福祉センター

定員 3名(要予約)

担当医 認知症かかりつけ医

申込 11月4日(金)から高齢福祉課(清洲庁舎)へ

■問合せ 高齢福祉課(清洲庁舎)



認知症サポーター養成講座



認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者です。講座を受けていただいた方には、「認知症の方を応援します」という意思を示す目印のオレンジリングをお渡します。

高齢の方を見かけたら、困っている様子はないか気にしてみること等、小さな心配りからで充分です。

『健康で思いやりのあふれるまちづくり』のために、ぜひご参加ください。

とき 12月21日(水) 午後1時30分～3時

ところ にしびさわやかプラザ

内容 認知症についての講話や体験談

対象 市内にお住まい、お勤め又は在学の方

定員 40名(先着順)

参加費 無料

申込 11月21日(月)から高齢福祉課(清洲庁舎)へ

■問合せ 高齢福祉課(清洲庁舎)

各施設の所在地電話番号

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361
清洲庁舎	清洲一丁目6番地1	052-400-2911(代)

高齢者のための教室・講座

★申込は各センターへお願いします。

★各センターとも60歳以上の方が対象です。

西枇杷島福祉センター
☎052-502-7530

生活実用講座

来年の干支「酉」を作ります。



とき 11月10日(木)

午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 30名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 700円

申込 11月5日(土)

午前9時から

映画を楽しもう

題名 マリと子犬の物語

主演 船越英郎・松本明子

とき 11月15日(火)

ところ 西枇杷島福祉センター

午前9時30分～11時

参加費 無料

寿大学(第5回)

とき 11月16日(水)

午前10時～11時30分

ところ 西枇杷島福祉センター

演題 出会って別れて人生を学ぶ

講師 いのち大学

代表 金田政美氏

定員 120名

しめ縄教室

「しめ縄」の作り方を学びます。



とき 11月19日(土)

午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 50名

持ち物 はさみ

材料費 200円
申込 11月7日(月)
午前9時から

西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
☎052-504-6361

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 四十九日のレシペ

主演 永作博美・石橋蓮司

とき 11月9日(水)

午前9時30分～11時

ところ にしび創造センター

参加費 無料

わくわく教室

「簡単ボレロ」を作ります。



とき 11月18日(金)

午前9時30分から

ところ にしび創造センター

定員 20名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 800円

申込 11月7日(月)

午前9時から



エリの“スペイン語ちよっぴりレッスン” [スペインの数字④:100～999]



¡Buenas! ¿Cómo estás? コモ エスタス 今月の数字シリーズでは、「100」から「999」までを紹介합니다。

スペイン語で、「100」は「cien」(シエン)、
「200」は「doscientos」(ドスシエントス)、
「300」は「trescientos」(トレスシエントス)、
「400」は「cuatrocientos」(クアトロシエントス)、
「500」は「quinientos」(キニエントス)、
「600」は「seiscientos」(セイスシエントス)、
「700」は「setecientos」(セテシエントス)、
「800」は「ochocientos」(オチヨシエントス)、
「900」は「novecientos」(ノベシエントス)です。

「101」からは、「100の位」と後ろの2桁を分けて言います。例えば、「235」は「doscientos treinta y cinco」(ドスシエントス トレインタ イ シンコ)で、先に「200(ドスシエントス)」を言い、その後「35(トレインタ イ シンコ)」を言います。「501」なら、「quinientos uno」(キニエントス ウノ)、
「999」は「novecientos noventa y nueve」(ノベシエントス ノベンタ イ ヌエベ)などとなります。

それでは、今まで習った数字の言い方を全部生かし、「210」と「888」の言い方を考えてみましょう! 答えは、次回お教えします!

¡Hasta diciembre! また12月!

行政ニュース
夢広場はるひ
保健だより
教室・講座
児童・子育てだより
フォトダイアリー
インフォメーション